

安全衛生・兵庫

新年 ことろ新たに 安全衛生

◆今年の干支は辰(龍)。「漢書・律曆志」では「動いて伸びる」「整う」の意味とし、草木が盛んに成長し形が整った状態を表すと解釈されます。

(語源由来辞典)

また、辰は干支の中でたったひとつの想像上の動物であり、強さ、しなやかさ、健康、調和、幸運を運ぶと言われています。

◆昨年11月、ブータン王国のワンチュク国王夫妻が、東日本大震災で大きな被害を受けた福島県相馬市を訪れ、被災した子どもたちを前に、ブータンの国旗に描かれ、国のシンボルにもなっている「龍」の物語を披露され、『皆さんは龍を見たことがありますか？ 私はあります。皆さんそれぞれの中に龍はいます。龍は「経験」を食べて大きくなります。年をおうごとに龍は大きくなるのです。皆さん、自分の中の龍を大切にしてください。』と激励されました。

◆この言葉の意味するところは、「自分の体験の上」に存在し、**経験によって大きくなるという心の中の龍。自分の龍を鍛錬して、感情などをコントロールすることが大切**という事です。

◆労働安全の基本的な考え方は、想定できるだけのリスクを予見し、職員皆で事前に意思統一し対策を講じておくことと、やはり、自分の身は自分で守る事です。

災害の原因のほとんどが、知識・技術不足、安全に出来ない、慣れなどの不安全行動等、人的要因により発生しています。



これらの不安全行動を排除するためには、知識・技術の習得(多くの**経験を積む**)をすることやトレーニング(鍛錬)、危険予知をする能力を高める(感情などを**コントロール**)ことが大切です。

◆年頭にあたり、心新たに自分自身を見つめ直し、安全作業の原点である「初心にかえり」、常に基本に忠実で、何事にも過信せず、決められたことを守る、皆で決めたことも守り、基本動作、基本的事項を一つ一つ積み重ね、ゼロ災を継続していきましょう。

危ない動作を見逃すなそのときその場ですぐ注意

雪道の運転での注意事項

■雪道で特に注意するのが、スリップによるトラブルです。予想以上に路面が滑ることを念頭に置き、安全な速度で走行する必要があります。

■急な車線変更でステアリング操作を行うと、スリップしてコントロールできなくなる場合があります。ブレーキも慎重かつ、手前からの操作が必要です。

■車間距離を多めにとるようにし、急ブレーキと減速し、フットブレーキを基本として、エンジンブレーキも使って、速度をコントロールするようにしましょう。上り坂では、平坦路以上にタイヤが空転しやすくなっています。じわりとアクセルを踏み、坂の途中では、できる限り止まらないようにしましょう。

■雪道では、どんなことでも早めに対応し、**急発進、急ハンドル、急制動などの急のつく操作は絶対に行わないことが重要**です。



1月に多い病気・健康管理のポイント

■インフルエンザの急増

正月休みが終わり、人の移動や学校の授業が始まると、インフルエンザの報告が急増します。うがい、手洗いを励行し、規則正しい生活で、インフルエンザを予防しましょう。

■ノロウイルスの流行

新年会の関連は不明ですが、ノロウイルスの報告も多い月。激しい吐き気や下痢などの症状が中心で、人から人へ感染します。流水・石けんによる手洗いをしっかりと行い、感染を予防しましょう。

■暖房器具による低温火傷

暖房器具が普及したので減っていますが、就寝時に寝具と一緒に使い直接皮膚に触れるタイプのカイロやホットカーペットなどによる低温火傷が報告されています。皮膚表面のみがダメージを受ける火傷以上に重症化することも。予防策の原則は「暖房器具を使うときは、つけっぱなしにしない」です。

■積雪・凍結による転倒事故

歩行時は、足元に十分気を配る、ゆっくりと歩く、靴は滑りにくいものを履くようにし、時間に余裕をもって出かけるようにしましょう。夜間や朝になると、路面が凍結し滑りやすくなりますので、十分気をつけましょう。

一年で最も寒さと乾燥が厳しい季節を迎えます。自分にあった健康管理で、この冬を元気に過ごしましょう。



発行 兵庫森林管理署 安全衛生委員会